令和５年度　旭川市連合子ども会リーダー研修「キャンプ研修」事業報告書

１　目　的　　異年齢の集団活動を通して，アウトドア生活の楽しさを共有しながらキャンプの知識や技術を身に付けるとともに，レクリエーションを行い参加者同士の交流を図る。

２　実施日　　令和５年７月１５日（土）から７月１６日（日）まで　１泊２日

３　場　所　　旭川市春日青少年の家（旭川市江丹別町春日８４）

４　参加者

（１）本会会員（旭川市内の小中学生，高校生）　３３名

（２）旭川市青少年育成部連絡協議会　２名

（３）事務局ほか関係者　７名　　合計４２名

５　内　容

（１）一日目

ア　アイスブレイク

参加者の緊張をほぐすとともに，仲間同士協力しやすい雰囲気づくりを目指した。

イ　班活動，ＫＹＴ（役割分担，危険予知トレーニング）

活動に際し自己紹介や役割分担を行ったほか，　アウトドアクッキング及び薪割り時の危険な行動を事前にグループで考えて発表することで，安全な研修となるよう訓練を行った。

ウ　ウォークラリー

グループに分かれウォークラリーを実施する予定だったが，諸事情により中止したため，各チェックポイントで行う予定だったクイズやミニゲームのみ実施した。

エ　アウトドアクッキング

グループのメンバーと協力して，薪割り，火おこし，飯ごう炊飯などアウトドアならではの調理を行い，ペッパーライスとフルーツポンチを作り皆でおいしくいただいた。

オ　キャンプファイヤー

キャンプファイヤーを囲んでレクリエーションを行い，仲間同士の交流を深めた。

（２）二日目

ア　レクリエーション交流

“鬼ごっこ”や“ドッジビー”などのレクリエーションを楽しみ，更に交流を深めた。

イ　ふり返り

本研修のふり返りを行い，目標の達成度や，良かった点・悪かった点などについて話し合った。

６　成　果

今回は天候に恵まれず，終日雨が降る中での実施となり，また天候等の影響で予定していたスケジュールや研修内容を急遽変更しながらの運営となったが，本研修で様々な知識や技術を身に付け，また仲間と協力することの大切さや楽しさを学ぶことができた。

次年度も安全な事業運営を図りながら継続実施していきたい。